

会議の要旨（議事録）

会議の名称	令和4年度 鳥栖市青少年問題協議会		
開催日時	令和4年7月19日（火） 午前10時～午前12時まで	開催場所	鳥栖市役所 2階第1会議室
出席者数	委員 14名（欠席5名） 講師 3名 事務局 2名	傍聴人数	0人
議事	1 佐賀県における青少年のインターネットトラブル対策について 2 鳥栖警察署管内における青少年非行の概況について 3 市内小中学校における防犯対策の取組みについて		
配布資料	1 次第 2 委員一覧 3 佐賀県における青少年のインターネットトラブル対策について 4 少年補導のまとめ 5 鳥栖市立小中学校の取組み状況報告		
所管課	（課名）生涯学習課（電話番号）0942-85-3694		

議 事 録

- 1 開 会
事務局より講師紹介
- 2 高尾委員・大石委員へ委嘱状交付（机上）
各委員自己紹介
事務局より委員欠席者報告
- 3 会長挨拶（橋本会長）
- 4 副会長選出
副会長の選出。副会長に岩橋委員を選出。（全会一致により承認）
- 5 議 事（進行は橋本会長）
議事1 佐賀県における青少年のインターネットトラブル対策
について（講師：佐賀県こども未来課 子ども・若者育成
支援担当係長 権藤氏）
【質疑、意見】 以下 ○：委員 ●：講師
○ 総合的な相談窓口はどこになるのか。
● ITサポート佐賀が窓口となっている。
○ インターネットトラブルについては PTA や保護者向けの教育
の充実が必要である。
○ インターネットゲーム等で対象年齢が 13 歳以上のものを保護
者と一緒に遊んでいる子供もいるので、まずは保護者に知って
もらうことが重要である。（小学校）
○ インターネットの取り扱い授業については 1 年に 1 回設定して
いるが、興味のある保護者しか参加してくれない状況である。
（中学校）
○ 携帯電話について、高校生は持参可としているが、学校内では
使用を禁止している。中学生については、持参不可としている。
○ ICT 化が進み、オンライン授業等便利な面がある反面、何でも
すぐ調べれば答えが出てきてしまうことに違和感を感じる。重
要なのは、ICT とのバランスをとることである。
議事2 鳥栖警察署管内における青少年非行の概況について
（講師：鳥栖警察署 生活安全課長 岩下氏）
○ 資料の罪種別で知能犯が最も多い。具体的な内容を教えてほし
い。
○ 青少年が SNS で高額アルバイトの情報を得て、知らないうち
に犯罪に巻き込まれてしまうケースが多発している。最近では
持続化給付金の振り込み案件等がある。このようなケースは
SNS の普及において増加しているとみている。
○ 薬物系の犯罪はどうか。
○ 法令改正により、MDMA 等の錠剤の薬物犯罪は規制している
が、大麻については全国的に多発している。乾燥大麻ではなく
リキッド（電子煙草のような使用方法）で分かりづらくなって
いる。
議事3 市内小中学校における防犯対策の取組みについて
（講師：鳥栖市教育委員会 学校教育課 参事 井手氏）
○ 最近の子どもたちには、喫煙の危険性よりもインターネットの
危険性の周知がより重要である。
- 6 閉会

鳥栖市青少年問題協議会 委員一覧

学識経験者の任期 (R4.2.1~R6.1.31) 令和4年6月13日現在

役職	委員名	区分	所属(推薦)団体等名称	委嘱
会長	橋本 康志	行政	市長	
委員	永江 ゆき	市議	鳥栖市議会議員	
〃	緒方 俊之	市議	鳥栖市議会議員	
〃	野下 泰弘	市議	鳥栖市議会議員	
〃	天野 昌明	行政	鳥栖市教育委員会教育長	
〃	古賀 達也	行政	鳥栖市健康福祉みらい部長(福祉事務所長)	
〃	樋口 勝馬	行政	鳥栖警察署長	
〃	西川 哲也	行政	鳥栖市立旭小学校	
〃	牟田 美弥子	行政	鳥栖市立基里中学校	
〃	高尾 伸之	行政	佐賀県立鳥栖高等学校長	R4.4.1~
〃	大石 友和	学識	鳥栖地区小中学校PTA連合会	R4.6.13~
〃	岩橋 ハルヨ	学識	鳥栖市民生委員児童委員連絡協議会代表	
〃	安藤 正代	学識	鳥栖市子ども会連絡協議会理事	
〃	島添 治美	学識	鳥栖市地域婦人連絡協議会会長	
〃	権藤 千枝	学識	まちづくり推進センター代表	
〃	松尾 博士	学識	社団法人鳥栖青年会議所事務局長	
〃	野田 法子	学識	鳥栖市区長連合会代表	
〃	上村 典子	学識	鳥栖保護区保護司会代表	
〃	緒方 康弘	学識	鳥栖地区少年補導員連絡協議会幹事	~R5.1.31